

〈 施工説明書 〉

和-洋引き戸

株式会社 **ウッドワン** 〒738-0023 広島県廿日市市下平良1-12-1
商品相談窓口 フリーダイヤル **0120-813-331**

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください

注意 施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。

- 禁止**

・**屋内専用。**
屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進み、脱落の原因となり危険です。
- 必ずおこなう**

・**開梱後は換気を行なう。**
本製品はホルムアルデヒド・VOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。
- ・**調整用戸車・Yレール等は消耗製部品です。**
引戸用戸車およびVレール間に、異物が付着した状態での開閉は避けてください。長期間のご使用にあたり、開閉がしづらくなった場合には、交換(有償)をお薦めします。

施工終了後

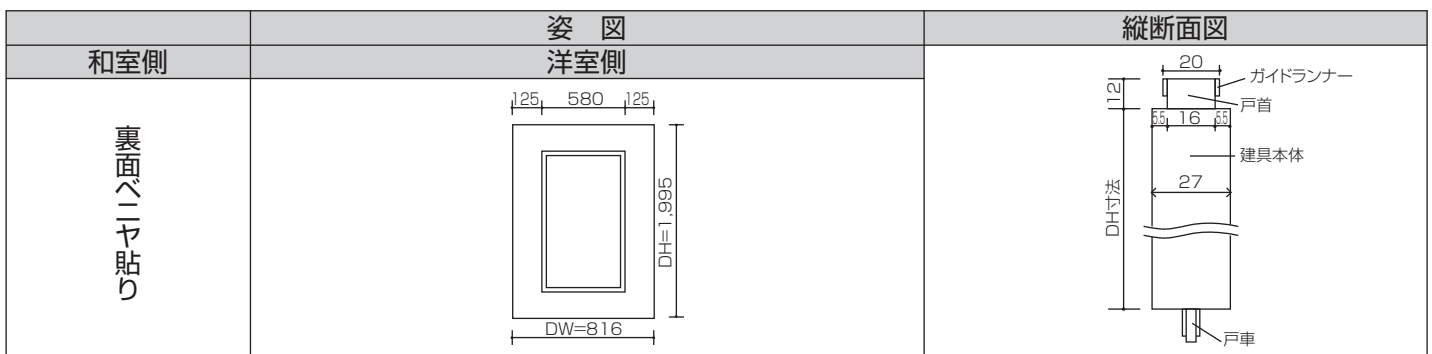
◆ **養生**

当て傷・擦り傷等がつかないように保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼り付けないようにしてください。

◆ **お手入れのしかた**

枠材が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を堅くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

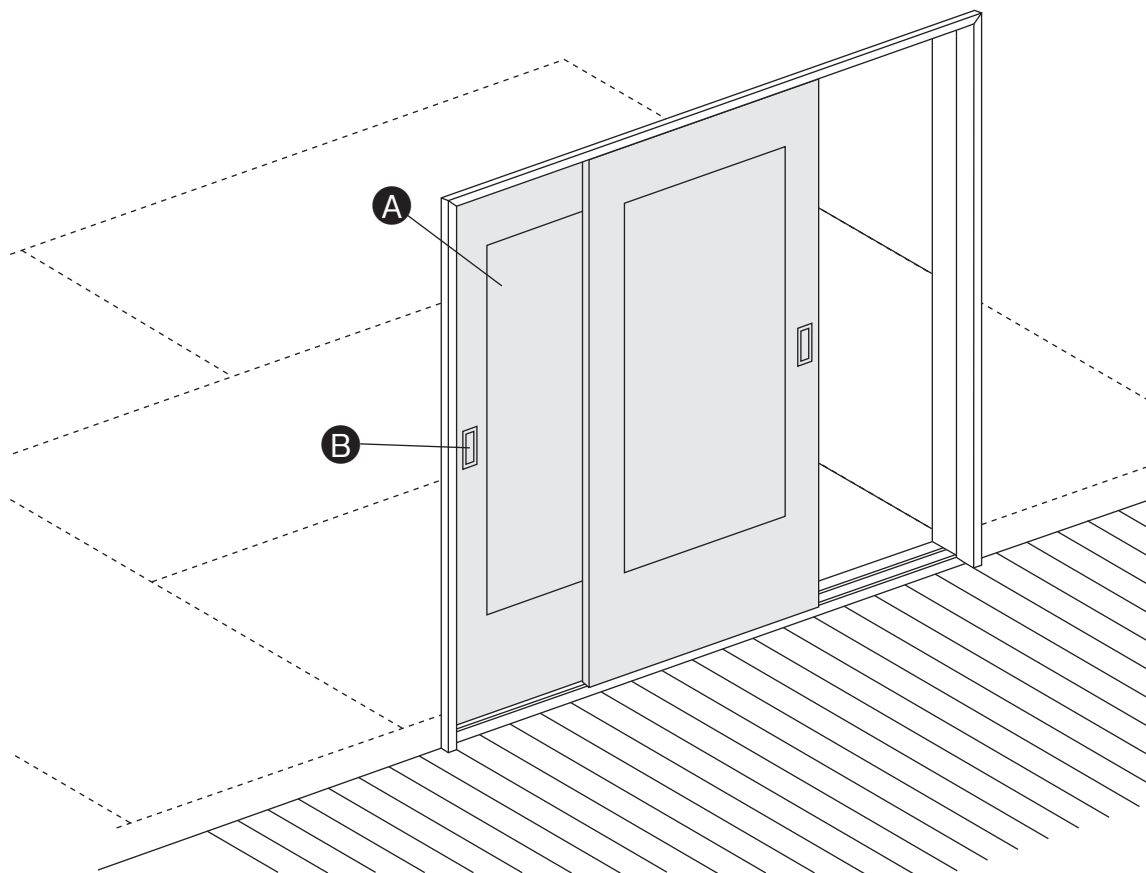
詳細図



1. 開梱

梱包を開いたら引き戸本体および下表の付属品に不足および問題がないかどうかを確認してください。

全体図



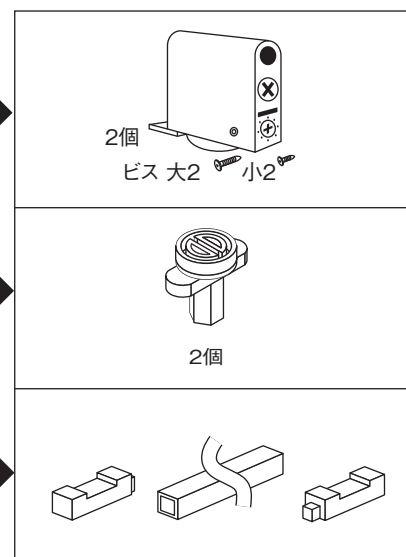
梱包内訳表

※和室側の引き手、襖縁、襖紙は現場にてご用意ください。

	部材名	数量	備考
Ⓐ	引き戸(本体)	1枚	
	戸車	2個	
	ガイドランナー	2個	
	戸首セット	1セット	
	施工説明書	1部	
	使用説明書	1部	

別売品

	部材名	数量	備考
Ⓑ	引き手(洋側)	1個	

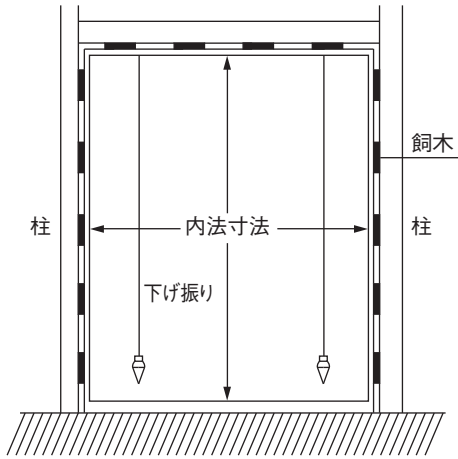


お願い

- 施工完了までは、立て掛けたりすると反りの発生原因となりますので、水平になるように保管してください。
- 照明灯・ストーブなどを近づけると熱により変色しますので、開梱後施工完了まで1メートル以上離してください。

2. 施工手順

開口部の寸法確認

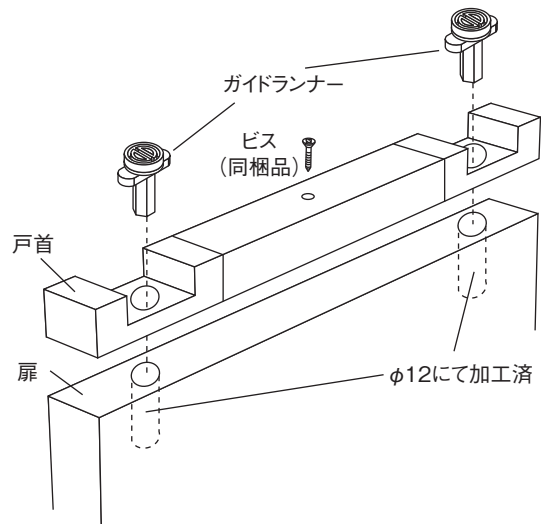
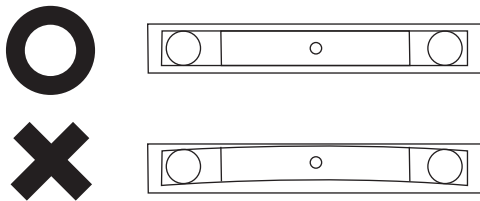


引き戸寸法とともに開口部の高さ、幅、傾き、ネジシの有無を確認します。

ガイドランナー、戸首の取り付け

ガイドランナーを戸首の加工穴に差し込み、扉本体の取り付け穴に打ち込んだうえで、戸首とガイドランナーを同梱のビスにて扉本体に固定させます。

※戸首は建具上端のセンター位置にまっすぐに取り付けてください。

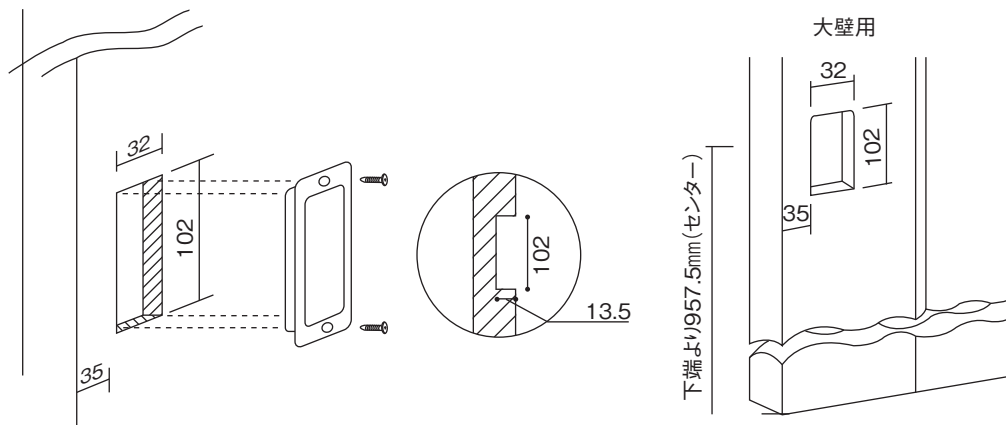


引き手の取り付け

右引き、左引きを確認し、下図の位置に引き手加工を行い、洋室側の引き手を取り付けます。

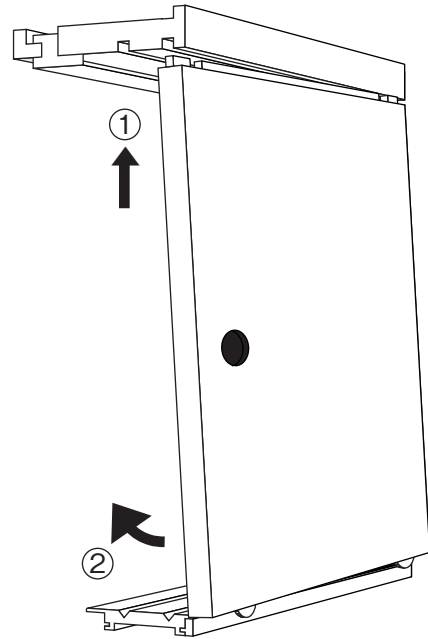
※和室側の引き手については、現場でご用意ください。

※洋室側の引き手の位置と干渉しない高さで和室側の引き手を取りつけてください。



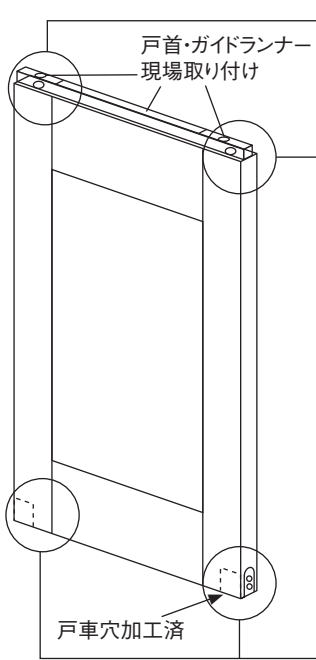
引き戸の取り付け

ガイドランナーを鴨居の溝に入れながら戸車をレールにはめ込みます。
引き戸が垂直に立ち、鴨居溝にガイドランナーがはまっていることを確認してください。

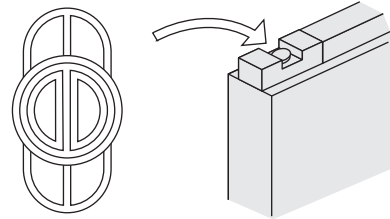


各部の名称および機能

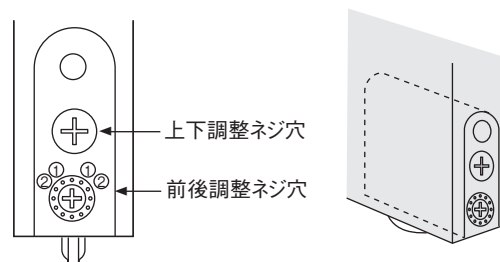
引き戸本体



ガイドランナー 前後調整(前後2mmまで調整可能)



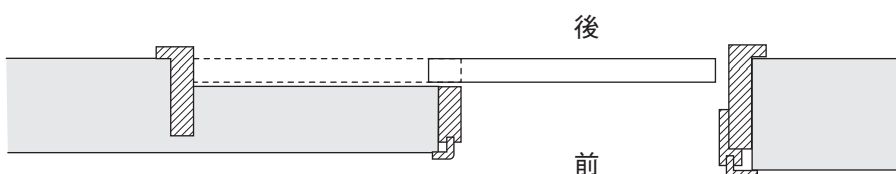
戸車 上下調整 前後調整(前後・上下1.5mmまで調整可能)



引き戸の調整の仕方

引き戸を使用されている際、以下のような状態が生じましたら、戸車とガイドランナーにて引き戸を調整することができます。

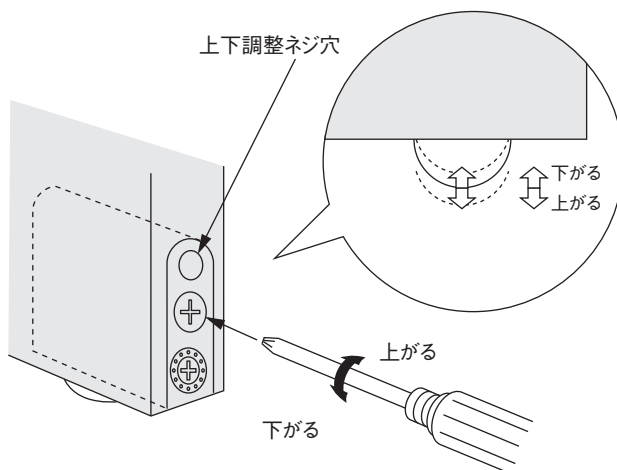
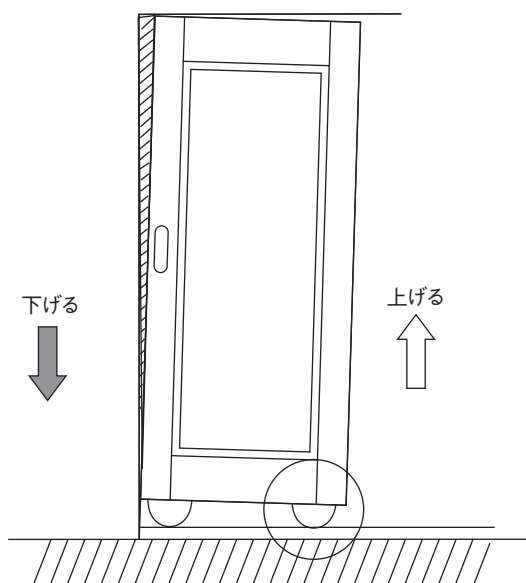
引き戸の位置定義(片引き戸の場合)



引き戸の位置定義は、小壁を手前から見た手前を「前」とします。

縦枠と引き戸の間に隙間が生じたとき(上下調整)

(1)引き戸と縦枠の上部に隙間が生じたとき



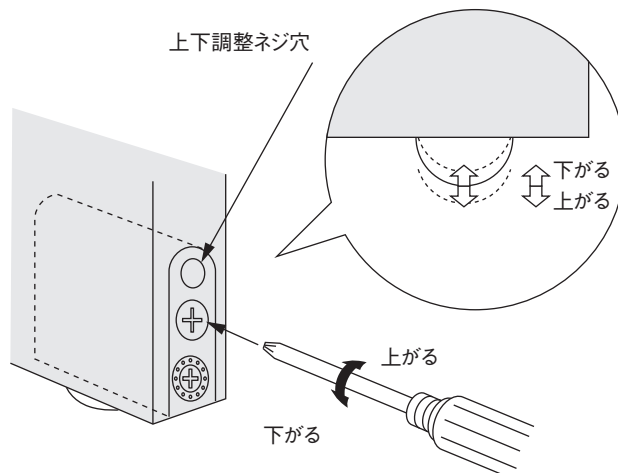
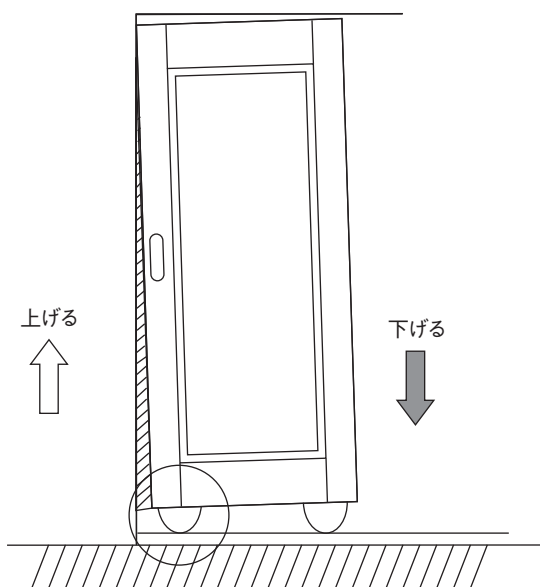
縦枠と引き戸との間に生じる隙間をよくご確認ください。
隙間の状態をご確認の後、プラスドライバーにて戸車の
上下調整ネジを

隙間側戸車 → 下げる

反対側戸車 → 上げる

調整を行い、縦枠と引き戸との隙間をなくしてください。

(2)引き戸と縦枠の下部に隙間が生じたとき



縦枠と引き戸との間に生じる隙間をよくご確認ください。
隙間の状態をご確認の後、プラスドライバーにて戸車の
上下調整ネジを

隙間側戸車 → 上げる

反対側戸車 → 下げる

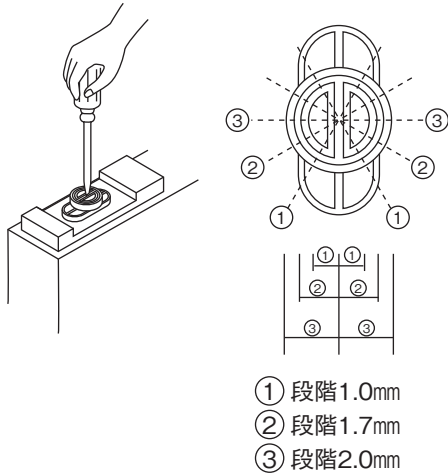
調整を行い、縦枠と引き戸との隙間をなくしてください。

引き戸と引き戸が擦れ合う、引き戸と中方立があたる場合(前後調整)

引き戸をご使用の際に、引き戸と中方立の間隙が大きいの、または、逆に隙間が少なく引き戸同士、または引き戸と中方立が擦れるような場合には、前後調整を行ってください。

前後調整は、前後3段階ずつ行うことができます。(前後2mmまで行うことが可能です)

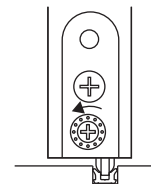
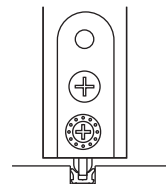
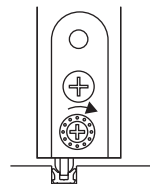
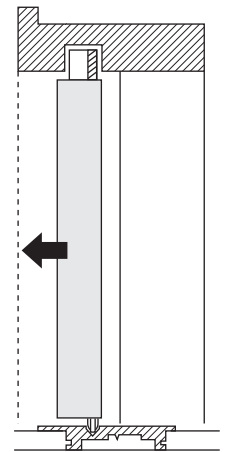
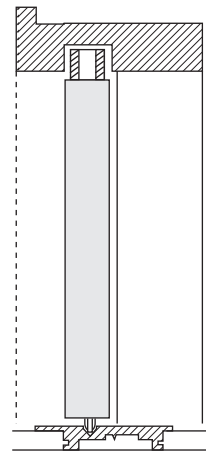
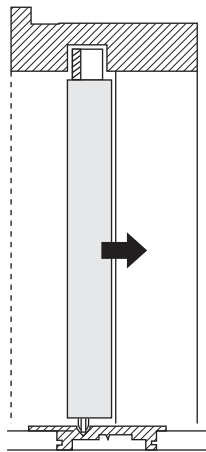
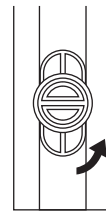
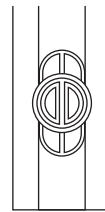
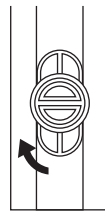
イ) ガイドランナーの調整



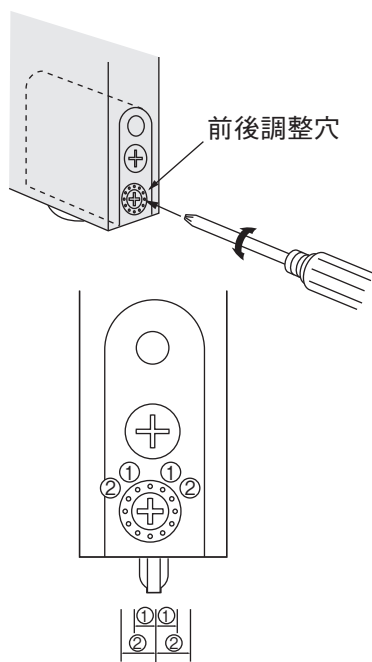
(前へ2mm)

(センター時)

(後へ2mm)



ロ) 戸車の調整



お願い

戸車とガイドランナーの調整は、必ず同じ調整量にしてください。調整量が異なると、引き戸の垂直が保たれず走行が不安定になる原因になります。